【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年8月5日(2022.8.5)

【公開番号】特開2021-94325(P2021-94325A)
【公開日】令和3年6月24日(2021.6.24)
【年通号数】公開・登録公報2021-028
【出願番号】特願2019-229456(P2019-229456)
【国際特許分類】
　Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
　Ａ６３Ｆ　5/04　６６１

【手続補正書】
【提出日】令和4年7月28日(2022.7.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のシーンから構成されている演出を複数有しており（以下、「複数のシーンから構成されている演出」の集合を「所定演出群」と称す）、
所定演出群には所定演出を含んでおり、
所定演出は、複数遊技に亘って継続する演出であり、
所定演出は、複数のシーンから構成されており、
所定演出群に属する各演出に対応して表示されるシーンは、停止されるリールの種類に関わらず、ｎ（ｎは数値）番目の停止操作に基づいて切り替わる場合があるよう構成されており、
所定演出は、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第１シーンと、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第２シーンと、を少なくとも有し、
或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第１シーンは、他の停止操作が行われなければ次のシーンを表示しないよう構成されており、
或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第２シーンは、次遊技の開始に関する操作が行われなければ次のシーンを表示しないよう構成されており、
所定演出群に属する全ての演出のうち、最後の停止操作に基づいてシーンが切り替わる演出の割合の方が、２番目の停止操作に基づいてシーンが切り替わる演出の割合よりも、多くなるよう構成されている遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
　本発明は、以下のような特徴を備えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。
本発明に係る遊技機は、複数のシーンから構成されている演出を複数有しており（以下、「複数のシーンから構成されている演出」の集合を「所定演出群」と称す）、所定演出群には所定演出を含んでおり、所定演出は、複数遊技に亘って継続する演出であり、所定演

出は、複数のシーンから構成されており、所定演出群に属する各演出に対応して表示されるシーンは、停止されるリールの種類に関わらず、ｎ（ｎは数値）番目の停止操作に基づいて切り替わる場合があるよう構成されており、所定演出は、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第１シーンと、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第２シーンと、を少なくとも有し、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第１シーンは、他の停止操作が行われなければ次のシーンを表示しないよう構成されており、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第２シーンは、次遊技の開始に関する操作が行われなければ次のシーンを表示しないよう構成されており、所定演出群に属する全ての演出のうち、最後の停止操作に基づいてシーンが切り替わる演出の割合の方が、２番目の停止操作に基づいてシーンが切り替わる演出の割合よりも、多くなるよう構成されている。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１５】

参考態様の遊技機は、複数のストップスイッチと、画像表示部と、を備え、前記画像表示部において、ストップスイッチの操作順を報知するナビ画像（例えば、ナビ画像ＮＶ１）を表示し、ストップスイッチが操作されたことに応じてナビ画像の少なくとも一部が消えるように制御可能な遊技機（例えば、スロットマシン）であって、ストップスイッチが前記所定の操作順に従って操作された場合における当該操作時からナビ画像が消えるまでの時間と、前記所定の操作順とは異なる特定の操作順でストップスイッチが操作された場合における当該操作時からナビ画像が消えるまでの時間とが相違するとともに、ストップスイッチが前記所定の操作順に従って操作された場合は、操作されたストップスイッチに対応する部分のナビ画像が消え、操作されていないストップスイッチに対応する部分のナビ画像は消えず、ストップスイッチが前記特定の操作順で操作された場合は、ナビ画像の全部が消えるように構成されることを特徴とする。